

喜念小学校 コミュニティ・スクールだより 第1号

～ 地域と学校の幸せの創造 ～

令和5年6月7日（水）

喜念小学校学校運営協議会事務局

= ご挨拶 =

喜念小学校区の皆様、こんにちは!!

昨年度、学校だより等で紹介させていただいていた「学校運営協議会」が、いよいよ発足いたしました。学校運営協議会とは、できるだけ簡単に言うと、「地域と学校の幸せを創る組織・仕組み」です。この学校運営協議会を通じて、学校と保護者・地域の皆様と熟議（熟慮と協議）を重ねながら、喜念小学校区の充実・発展を目指してまいります。

この学校運営協議会を設置している学校は、「コミュニティ・スクール」と呼ばれます。コミュニティ・スクールとなった喜念小学校を、どうぞ、よろしくお願いいたします。

1 令和5年度：喜念小学校学校運営協議会委員の紹介

総数は7名です。会長に「直 章一郎 さん」、副会長に「森 きみ子 さん」が選出されました。

地域から		保護者から
直 章一郎	森 きみ子	元田 智章
政岡 廣子	喜山 忠彦	元岡 裕太
有山 さつ美		

（順不同・敬称略）

2 第1回学校運営協議会の主な内容

- (1) 開催日時 令和5年5月31日（水） 19:00～20:30
- (2) 開催場所 喜念小学校 多目的室
- (3) 主な活動・協議内容
 - 委嘱状交付
 - 会長・副会長選出
 - 学校運営協議会の目的・役割の確認
 - 令和5年度の学校経営基本方針の確認
 - 熟議「テーマ：どんな子供たちに育ててほしい？」



3 熟議の報告

コミュニティ・スクールとしての喜念小学校のスタートにあたり、まずは、「育てたい子供像」について相互の考えを確認し合うことが必要と考えました。そこで、第1回において、「どんな子供たちに育ててほしい？」をテーマとして、委員の皆様との熟議を行いました。

熟議では、多くのご意見をいただくことができ、たいへん有意義な時間となりました。裏面に、出されたご意見をまとめていますので、どうぞ、ご覧ください。また、ご覧になられて、「こんな子供たちに育ててほしいな」と思われることがありましたら、遠慮なく、喜念小学校学校運営協議会事務局までお知らせください。

【事務局】 伊仙町立喜念小学校 TEL：86-2182（教頭：二木）

☆ いただいたご意見を、大きく二つ（「主に他者とのかかわりに関すること」「主に自分自身に関すること」）に分けて整理した後、キーワードを抽出しました。そこから、これからの喜念小学校で育成を目指す子供像を導き出しました。

【主に他者とのかかわりに関すること】

あいさつが自分から進んでできる子供 あいさつが大声でできる子供 あいさつのできる子供 あいさつが元気にできる子供 誰にでもあいさつができる子供	あいさつ
思いやりのある子供 思いやりがある子供 感謝の気持ちをもてる子供 人に迷惑をかけない子供 他者の言葉を素直に受け止められる子供	思いやり・感謝
他者と協力し合える子供 他者に明るく接することができる子供 「他人の役に立ちたい」と思う子供 困っている人を助けられる子供	他者貢献
友達を大切にできる子供 元気よく遊べる子供 友達と一緒に元気に遊べる子供 海・山での遊びをみんなのできる子供 元気に登校できる子供 地域の人とつながっている子供	身近な人々とのかかわり

これらから、「**身近な人々（友達・保護者・地域の方々）との関わりの中で、元気なあいさつができ、思いやりと感謝の気持ちをもって他者に貢献しようとする子供を育む必要がある。**」と考えています。

【主に自分自身に関すること】

夢を思い描ける子供	未来への希望
自分で自分を認められる子供 自分を好きになれる子供	自己承認
自分で考え行動できる子供 様々なことに気付ける子供 自分で考えて動ける子供	気付きと行動
進んで学びを進められる子供 適切な学力を身に付けている子供	学び

これらから、「**自ら学び、気付き、考え、実行する中で、自分自身を承認しながら、未来への希望を見い出していく児童を育む必要がある。**」と考えています。